

日本加速器学会員の皆様

東レ科学技術賞、東レ科学技術研究助成の候補者推薦について

公益財団法人 東レ科学振興会は、科学技術および文化の向上発展を目的として1960年に発足した財団法人であり、以来様々な賞の授与や助成を行っています。選考に際しては76の学協会および推薦委員に候補者の推薦を依頼し、その中から選考委員会での選考を経て、最終的に理事会が決定します。

日本加速器学会事務局は一昨年その推薦依頼学会に応募し、昨年度から「東レ科学技術研究助成」と「東レ科学技術賞」への候補者推薦が可能になりました。

令和 2 年度も以下の応募要領で本学会内から候補者を募り、学会賞等選考委員会での審議を経たうえで、会長が同振興会へ候補者を推薦します。要領を一読の上、必要書類を揃えて加速器学会事務局宛にお送り下さい。

2020年 6 月 18 日

日本加速器学会・庶務幹事

加藤龍好

東レ科学技術賞および東レ科学技術研究助成の候補者

“東レ科学技術賞”

候補者は、理学・工学・農学・薬学・医学(除・臨床医学)の分野で、学術上の業績が顕著な方、学術上重要な発見をした方、効果が大きい重要な発明をした方、あるいは技術上重要な問題を解決して技術の進歩に大きく貢献した方であること。原則として1件一人で、最大2件まで推薦できる。受賞者には、東レ科学技術賞(賞状、金メダルおよび副賞賞金5百万円)が授与される。

“東レ科学技術研究助成”

候補者は、国内の研究機関において理学・工学・農学・薬学・医学(除・臨床医学)の分野で自らのアイデアで萌芽的研究に従事しており、今後の研究の成果が科学技術の進歩、発展に貢献するところが大きいと考えられる若手研究者(原則として推薦時45歳以下)であること。最大2件まで推薦できる。受領者には毎年総額1億3千万円(1件3千万円程度まで、10件程度)の研究助成金が贈呈されるが、受領期間の年次報告書と研究終了時の助成研究終了報告書を提出する必要がある。

詳細は下記サイトをご覧ください

<https://www.toray-sf.or.jp/>

上記技術賞と助成推薦への加速器学会の対応について

東レ科学振興会は、日本加速器学会に関わる分野の候補者を会長が推薦することを求めています。そのため、令和2年度は以下の手順と日程により本学会で募集・審査した上で、それぞれに最大2件を会長が振興会に推薦します。審査は学会賞等選考委員会により行います。

8月7日(金) 学会宛の申請書の提出締め切り

8月28日(金) 被推薦者の決定と申請者への通知、正規申請書作成の依頼

9月28日(月) 申請書の締め切りと振興会への推薦

10月9日(金) 振興会の募集締め切り

1. 東レ科学技術賞について

推薦要領 <https://www.toray-sf.or.jp/awards/technical/application.html>

上記ホームページから推薦書用紙をダウンロードし、(氏名、生年月日、所属機関、役職、住所、研究題目、業績の大要、経歴・研究歴・受賞歴)を記載したものをPDFファイルにし、タイトルを「東レ科学技術賞応募」として、8月7日(金)必着で加速器学会事務局へ電子メールでお送りください。加速器学会内で選考採択された後に、さらに業績の内容、業績に関連する主要文献リストと数編の別刷りを提出して頂きます。振興会への推薦者は会長になりますので空欄のままにしてください。なお今回の推薦候補者は本学会員に限ります。

振興会では選考委員会における選考の後、理事会で受賞者を決定します。選考結果は令和3年2月下旬に推薦者(会長)に通知されます。贈呈式は令和3年3月15日(月)に予定されています。

2. 東レ科学技術研究助成について

推薦要領 <https://www.toray-sf.or.jp/grant/science/application.html>

上記ホームページから推薦書用紙をダウンロードし、推薦者記入欄を除いた全ての欄を記載した上で PDF ファイルにし、タイトルを「東レ科学技術研究助成応募」として、8月7日(金)必着で加速器学会事務局へ電子メールでお送り下さい。振興会への推薦者は会長になりますので空欄のままにして下さい。論文別刷りは加速器学会内で選考採択された後に提出して頂きます。なお今回の推薦候補者は本学会員に限ります。

振興会では書類審査による一次選考の後、面接による二次選考を経て、理事会で研究助成者を決定します。二次選考は令和2年12月19日(土)に、贈呈式は令和3年3月15日(月)に予定されています。

なお、応募頂いた書類は返却しませんので、予めご承知おきください。

* * * * *